

## 令和5年度 第3回ミドルリーダー研修 受講者感想

令和6年1月18日(木)

まさにエピソード中心の、素晴らしい講義でした！こうでなくちゃ、と思います。

玉置先生、ご講話ありがとうございました。C層が「わからない」を発信できる関係づくりはとても大事だと思います。それが教室内の学習格差を是正するキーポイントだと考えています。話が具体的で分かりやすかったです

ミドルリーダーとして活躍するために、やはり率先して会話すること、つなぐことが大事だと思います。ありがとうございました。

具体的な内容で、大変わかりやすい研修でした。これからは繋げていければと思います。ありがとうございました。

GIGAの使い方の理想形が見えたような気がします。実際の映像も見れて参考になりました。ありがとうございました。

現場にいた方だからこそお話いただけるような内容で、理解しやすかったです。ありがとうございました。

明日からできそうな個別最適の案ありがとうございました。

つなぐ授業がこれからの教育の良い勉強になりました。

本日はありがとうございました。「エピソードで語れ」とおっしゃっていたように、今日の講義で印象に残ったのは、ミドルリーダーの実践のエピソードでした。学校をより良くしていく小さな行動を自分もしてみたいなと思いました。我がクラスとしては、「個別最適化」を主体的にしていく児童を目指して頑張りたいと思いました。ありがとうございました！

職員室で話す一声が周りの雰囲気作りや子どもたちの学習意欲につながっていくことがわかり、少しでも実践していきたいと思いました。貴重なお話、ありがとうございました。

ありがとうございました。同僚性の構築、指示を速く明確に、GIGA スクール構想の意図は子どもたちをつなぐこと。この辺りが自分の力量不足を感じたので、今日の研修を機に、また勉強していきたいと思います。貴重なお話をありがとうございました。

日々の自分を振り返り、考えさせられることが多い内容でした。ありがとうございました。振り返りをすることで主体性の育成に繋がること、対話とは、納得できる内容が多くあり、今後の指導に結びつけ向上していきたいと思います。有難うございました。これからの教育がどのように変化していくのか、タブレットの活用も子どもたち同士を繋ぐこともとても納得できる内容でした。このような研修を実施していただきありがとうございました。研修ありがとうございました。ミドルリーダーに必要な具体的な取り組み方を学びました。特に最後のあたり、新しい政策について教えていただいたことを今後学年・学校でも広めていきたいと思っています。

教職員の人間関係が子ども達の学ぶ意欲につながる関係があるのがとても意外でした。こういうのも意識して日々取り組んでいきたいと思いました。

楽しいエピソードを交えながらの講演ありがとうございました。エビデンスよりエピソードという言葉が印象に残りました。毎日の生徒の些細なエピソードに気付ける力、それを発信できる力を大切にしたいと思いました。ありがとうございました。

学ぶことだらけでした。まず、ICT教育について自分が今もまだ懐疑的であったのですが、玉置先生の話はとてもわかりやすく、また説得力があり(エピソードがあったので)こういう話し方を生徒にしなければと思いました。今日は本当に勉強することだらけでした。ありがとうございました！

現場や管理職、教育委員会等、様々な立場を経験された上でのお話をしていただいて、大変参考になりました。本日はありがとうございました。

具体的でとても分かりやすかったです。ズレを生むことでより対話につなげてくことや、学び合っている事実を見とったり、振り返ってメタ認知させたりする良さを改めて実感しました。ここ数年で自分が求められることが変わり、若手からミドルリーダーに立場が変化していることを実感しています。校内職員をつなげるように、私自身も主体的に学んでいきたいと思いました。具体的で興味深い研修でした。ありがとうございました。

実際のミドルリーダーの紹介や授業の様子など、具体的でとても分かりやすく、面白い内容でした。ぜひ、また別の機会でもお話を聞かせて頂きたいなと思いました。ありがとうございました。ありがとうございました。

話が面白くてあっという間に終わりました。自己選択させること、立場を明らかにして話し合うことを実践してみようと思います。今日の研修に参加してよかったです。ありがとうございました。

隣の人と対話しながら聞く研修で、とても楽しい時間でした。ありがとうございました。具体的なミドルリーダーの事例を話していただき、とてもイメージでできました。教職員間で些細なやり取りができる、学校・職員室を目指すために、自分にできることを考えていきたいです。ありがとうございました。

1つ1つのお話がエピソードを交えていたので、納得がいき、実践意欲につながりました。「誠意はスピード！」本当にそうだと感じました。「エビデンスよりエピソード」などキャッチフレーズの良さも本日の話の概要の理解しやすさに繋がっていたと思います。ギガ構想は目的が一人ひとりをつなぎ主体性を育むことというのが実際の子どもの姿を下に話していただいたので、今までパソコン教育に反対というか消極的だった自分も前向きな気持ちになりました。細かいことになりますが、掛け算の例のところは「かける数」ではなく「かけられる数」ではないでしょうか。話が面白くてあっという間に終わりました。自己選択させること、立場を明らかにしてから話し合うことを実践してみようと思います。今日の研修に参加してよかったです。ありがとうございました。